



## JET プログラム参加者のキャリア支援

(一財)自治体国際化協会 JET プログラム事業部調整課

### キャリア支援について

JET プログラム事業部では、語学指導等を行う外国青年招致事業参加者（JET 参加者）に本プログラムの経験を活用したキャリア形成を支援するため、日本国内での企業との出会いの場を提供するキャリアフェアや、JET 参加者自身のキャリアビジョンをより明確にしていくためのセミナーなどさまざまな事業に取り組んでいます。

今回は、2023 年度に行ったキャリア支援事業を実施順に紹介します。

### インターンシップ

開催期間：2023 年 8 月 21 日～ 25 日  
 対象者：日本語能力試験 2 級以上程度の日本語力を持つ 2 年目以上の JET 参加者  
 開催地：全国の各企業  
 参加人数：43 人

書類と面接による選考を通過した参加者が、それぞれの希望業界や職種をもとにマッチングした企業で、インターンシップを行いました。

インターンシップ開始日の前日である 8 月 20 日には事前研修にて「日本企業文化とビジネスマナー」および



インターンシップ先の担当者の話を真剣に聞く参加者

「職場で使える日本語コミュニケーション」に関する講義を実施しました。翌日からは 5 日間のインターンシップを行いました。受け入れ企業の業界は、サービス業から製造業までさまざま、参加者はいつもと違う環境に緊張しつつも、企業の担当者らとコミュニケーションを取りながら前向きに業務に取り組みました。

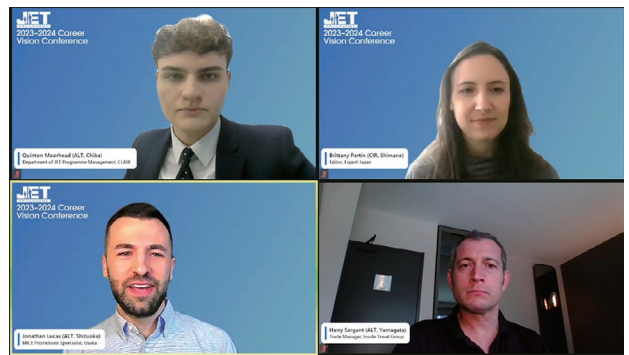


参加者同士の交流も進みました

### キャリアビジョン研修

開催時期：2023 年 11 月 18 日・19 日  
 対象者：全ての JET 参加者および経験者  
 開催方法：オンライン  
 参加人数：616 人

12 の異なる業界（教育、観光・旅行、IT など）で活躍する国内外の JET プログラム経験者（JET 経験者）



「観光・旅行業界」パネルディスカッションの様子

による、各業界の事情や転職までの道のりについてのパネルディスカッションおよび質疑応答を行いました。

従来はJETプログラムの終了予定者と経験者のみを対象に同様の研修を行っていましたが、「JETプログラム終了後のキャリアの構築とJETプログラムで培ってきたスキルの活用についてのアドバイスがもっと早期にほしい」という声に答えて、2023年は現役JET参加者全員が参加できるよう対象を拡大して実施しました。

## 日本式就職活動の基礎ウェビナー

開催時期：2024年1月27日

対象者：全てのJET参加者および経験者

開催方法：オンライン

参加人数：379人

主に日本での就職を希望するJET参加者に向けて、日本での就職活動において必要となる情報を提供することを目的として開催しました。業界・企業分析の仕方、経歴書の作成方法、面接のマナーなどといった就職活動における日本独特の文化から、JETプログラムで得た経験のアピール方法まで、さまざまなトピックについて説明を行いました。

**キャリアの考え方の違い**

■ 外国人材のキャリアの考え方

「航海をする船」  
船長、航海士、コック、修理工など、明確な役割があり、目的地に着いたら船を降りるが、船を乗り換え新メンバーを加えて次の目的地に向かう。

「農村コミュニティ」  
種まき、畑の管理、収穫まで、リーダーの指揮のもと、メンバーがあらゆる役割を担い、チームワークを重視しながら秩序を守ってコミュニティを存続維持させる。

外国人材  
ジョブ型雇用・専門職

ギャップが存在

日本企業  
メンバーシップ型雇用・総合職・終身雇用と年功序列

ウェビナーの様子

## 終了前ネットワーキングと個別相談

開催時期：2024年2月10日・11日

対象者：JETプログラム終了予定者および経験者

開催方法：オンライン

最大同時視聴者数：41人

参加者が他のJET参加者やさまざまな業界で働いているJET経験者と交流したり、希望する分野のJET経験者と1対1でキャリアに関する相談をしたりすること

ができるネットワーキングイベントを開催しました。

本事業は前述の「キャリアビジョン研修」の続編として実施しました。パネルディスカッションが中心だった同研修とは異なり、参加者間の交流に焦点を当てた内容となりました。

## キャリアフェア

開催時期：2024年2月17日、25日

対象者：JETプログラム終了予定者および経験者

開催地：大阪、東京およびオンライン

参加人数：588人（延べ人数）

グローバル人材を求めている国内の企業・団体など国際感覚を身につけた人材であるJET参加者双方のニーズを踏まえ、互いの出会いの場を提供するため開催しました。出展企業は延べ約150社で、そのうち49社は初めての出展でした。また、今回は大阪・東京両会場でのオンライン配信も実施し、延べ26社がオンラインでプレゼンテーションを行いました。

参加者は各社のブースを回り、担当者に質問をしたり自身の職務経験をアピールしたりと、積極的な姿勢を見せていました。



大阪会場の様子

## 2024年度の実施について

2024年度についても、2023年度と同様に各キャリア支援事業を実施する予定です。JET参加者にとって、JETプログラム終了後のキャリアは大きな懸念点のひとつです。JET参加者のよりよい将来選択に寄与できるよう、今後とも事業の発展を図ってまいります。



各事業の詳細はこちら